

質 問 ・ 回 答 書

契 約 番 号		5071000129	
件 名		みさかの湯大規模改修工事（建築主体）（債務）	
入 札 日	2 月 10 日	入札公告整理番号	（ 2 - 4 ）
質 問 及 び 回 答			
問 1	<p>図面 A-8、12. あと施工アンカー工事、12.4 穿孔 電磁波レーダー方式○とありますが、試験方法としては※引張試験機による引張試験（目視、打検共）でよろしいでしょうか。</p>		
答 1	<p>よいです。</p>		
問 2	<p>図面 A-11、建築主体工事区分、消火器○について、数量書 5. 内装改修（2）改修に消火器 BOX、消火器の本数等が記載してありますが、消火器については笛吹市指定業者別途だと思われます。設置届共に建築工事分で良いでしょうか。</p> <p>また埋設物撤去○がありますが、発生した場合は、協議との考えでよろしいでしょうか。</p>		
答 2	<p>消火器納入及び設置届提出費用を本工事に含むものとし、請負者から笛吹市指定業者に依頼とします。</p> <p>また、図面に記載なき想定外の埋設物において、撤去の必要性が生じる場合は協議とします。</p>		
問 3	<p>数量書 10 発生材処理について、発生材土近距離運搬、処分とありますが、場所の指定はありますか。無ければ自由処分でよろしいでしょうか。</p>		
答 3	<p>処分地の指定はありませんので、構外搬出適切処理としてください。</p>		
問 4	<p>図面 A-33、71 図トップライト撤去、新規取付 4 か所共で良いでしょうか。</p>		
答 4	<p>よいです。4 か所共通です。</p>		
問 5	<p>図面 A-89～91 表示サインはサンニチ印刷デザイン監修とありますが、デザインは支給の上、看板作成取付との解釈でよろしいでしょうか。</p>		
答 5	<p>デザイン費を含む製作、取付けまでの一式を本工事範囲とします。</p>		

問 6 現地現場確認をしたいのですが、休館日等（第四火曜日）に現地視察は可能でしょうか。

答 6 可能です。事前に管財課契約担当に連絡してください。

問 7 図面 A-02、5.1 事前調査ですが、すでに済と考えて良いのでしょうか。また、石綿含有分析調査行う〇とありますが、施工前に再度確認で行うのでしょうか。

答 7 石綿含有調査済みですので基本的に調査は不要ですが、施工時に新たに調査を必要とする建材が発生した場合は協議とします。

問 8 図面 A-17 倉庫、物置移設（仮置き）後最終土間完了後設置になりますが、内部備品移動も含め 2 回分でよろしいのでしょうか。また、内部備品移動は、別途でしょうか。

答 8 内部備品の移設は指定管理者にて移設します。倉庫、物置本体は場内へ仮置き及び、本設を見込んでいます。

問 9 図面 A-20、外部北側改修前庭園部分撤去について、図面 A-38 では、露天風呂通路透水性洗い出し塗装塗りとありますが、石目調（天然石仕上）or チップ系仕様どちらで見えていますか、仕上厚さも含め教えてください。

答 9 「A-09 改修特記仕様書-8」に記載の指定メーカー等リストに示した「四国化成工業(株) リンクストーンS 同等品」とし仕上厚さは 3.0 mm とします。

問 10 図面 A-38 外部壺湯、人口芝境に擬石縁石 150×150×600 ありますが、図面 A-80 部分詳細図では、擬石 150/170×200×600 とあります。どちらが正でしょうか。

答 10 擬石縁石は歩車道境界ブロックタイプ (150/170×200×600) を共通で見込んでいます。図面、内訳書の仕様の表記を (150/170×200×600) で統一して積算してください。

問 11 数量書 5 内装改修 (2) 改修、床スロープ下地 RC 1.8 m²とありますが、どの場所でしょうか。

答 11 玄関ホールの新設スロープを示しています。

問 1 2 図面 A-80 外気浴スペース人口芝下地 D10-@200 上下コンクリート t150 とありますが、図面 S-16 では D13@200 コンクリート t250 とあります。どちらが正でしょうか。

答 1 2 外気浴スペースとなる人工芝下地の土間コンクリートは A-80 に示す鉄筋 D10@200 上下、コンクリート t150 を正とします。

問 1 3 内訳書 7 躯体改修（土間コンクリート）とありますが、外湯、上記問 1 2 部分含む数量との解釈でよろしいでしょうか。問 1 2 と同じですが、外部床通路（透水性洗出し舗装材塗仕上）部分がコンクリート t150 でしょうか。

答 1 3 S-05 に示す地盤改良範囲の土間コンクリートは、S-16 に示す鉄筋 D13@200、コンクリート t250 としてください。

問 1 4 図面 A-80 露天風呂吐出詳細では、図面 A-30 床スタイロホームがありますが、床改修後コンクリート打設後の仕上構成を教えてください。（内訳では、スタイロ数量がありません。）

答 1 4 既存構成に合わせ、代価にて「土間コンクリートの上、均シモルタル t=18+アスファルト防水 E-2 工法+保護モルタル t15+スタイロフォーム t25+ワイヤーメッシュ φ6*150*150+押エコンクリート t60+均シモルタル 平ラス 2号+仕上材」を見込んでいます。

問 1 5 上記露天風呂床、立上りジョイント部分 防水処理必要可と思われそうですが、いかがでしょうか。また、露天風呂床防水処理がありませんが、よろしいでしょうか。

答 1 5 「答 1 4」を参照してください。床、立上り取合いは設計通りとしてください。

問 1 6 図面 A-13 ヒーリング室丸柱 LGS 下地の上エフジーボード t6、EP 仕上とありますが、1000φ位の R ですとボードジョイントが剥げる恐れがあるため、とりあえず 2 重貼りで見ますが、よろしいでしょうか。

答 1 6 設計通りとしてください。

問 1 7 数量書 5 内装改修（2）防煙垂れ壁 W3100*H500 1 か所（自販機入口）・W1600*H500 3 か所とありますが、図面 A-46 男女浴室入口 2 か所とありますが、1 か所どこでしょうか。

- 答 1 7 図面 A-21 廊下(通り芯 5 通)の授乳室～柱間に 1 か所とし、W3100×H500 1 か所、W1600×H500 3 か所とします。
- 問 1 8 図面 A-46NBB アルミブラインド BOX H150*D200 貸スペース 3 か所とありますが、内訳数量ありません。別途と考えてよろしいでしょうか。
- 答 1 8 別途工事を予定しています。
- 問 1 9 石、タイル(床、壁取合部分) 内訳書 数量がありませんが、(一部壁取合 36m 有)全て目地材にて施工と考えてよろしいでしょうか。
- 答 1 9 よろしいです。
- 問 2 0 サウナ工事図面 A-86 工事区分 通り サウナ工事、建築工事 区分通りでよろしいでしょうか。(数量書 図面 A-87、88 の通りとあります。)
- 答 2 0 よろしいです。
- 問 2 1 数量書 5 内装改修(1) 撤去 床暖直貼フローリング厚 12mm とありますが、フローリング厚 12mm、床暖厚さ 10～12mm と思いますが、内訳通りの厚さでしょうか。(厚さが違いますと、改修前和室床 改修後コンクリート数量が変わると思います。)
- 答 2 1 既存交流ホールの床暖房は土間内配管埋込みタイプであり再利用とします。また既存和室の床暖房は木下地内へパネル敷きとなっており、木床組下地を含めて全て撤去します。設計通り見込んでください。
- 問 2 2 図面 A-13 では、旧交流ホール・ラウンジ、フローリング貼り部分と図面 A-33 では、旧和室床暖房パネル(設備工事)とありますが、床暖房パネルは別途設備工事で、フローリングは建築工事と考えてよろしいでしょうか。
- 答 2 2 よろしいです。
- 問 2 3 図面 A-66、AD-103、104 (サウナ入口 4 か所)とありますが、近年サウナ事故が起きたため、AD が不可→ステンレスドアに仕様変更となったようです。仕様変更いたしますか。
- 答 2 3 設計通りアルミ製ドアで見込んでください。

問 2 4 図面 A-14 内部仕上表 浴室隔壁大理石（クレママーフェル）の大きさの指示がありますが、数量書の内装改修では、隔壁撤去、結晶化ガラスとあり、大きさも違います。数量書の内容が正で良いのでしょうか。

答 2 4 既存塩サウナ前のシャワーと既存立ちシャワー一部の既存隔壁（大理石）を撤去とし、結晶化ガラス製隔壁は洗い場に新設とします。図面及び内訳書に示す通りとします。

問 2 5 図面 A-43 ホール床仕上御影石（スロープ共）厚 13 とありますが、床段差が H=80 あるため、スロープ段差 石見切が必要と思われますが、いかがでしょうか。

答 2 5 設計通り積算してください。

問 2 6 石仕上工事ですが、中国産御影石程度、露天風呂乱形材 諏訪鉄平程度で積算行いますが、よろしいのでしょうか。

答 2 6 図面 A-09 の指定メーカー等リストに記載のあるものは同等品としてください。記載のない製品は協議のうえ決定します。

問 2 7 図面 A-01 図面リスト A-94 図概略工程表とありますが、意匠図面 2 にありません。みさかの湯の営業が 3 月末まで、その後引越し（内部備品共）完了後仮設工事となる予定と思われますが、準備期間もあり、最終令和 8 年 3 月 5 日となると週休 2 日制も含め工程的にどうでしょうか。概略工程表頂きたいのですが、お願いいたします。

答 2 7 【参考】概略工程表を添付します。

工事の全体工程計画において、各種資材の納期、施工期間について検討してください。

問 2 8 外部犬走り部分は既存コン金鋤仕上の上に、透水性洗い出し舗装塗材との事で、良いのでしょうか。

答 2 8 よいです。

問 2 9 床改修後コンクリート打設後の仕上構成について、前回質問回答にてアスファルト防水 E-2 工法で指示頂きましたが、防水改修内訳等数量がありません。どこにあるのでしょうか。

答 2 9 防水工法については、別途協議をお願いします。

問 3 0 防水改修(2)内訳書 DP2 塩ビパイプ φ100 ドレン接続分止水補強テープ 巻ガラスウール t258.7m とありますが、図面 A-11 では、既存撤去とあります。新規配管とのことでしょうか。また、A-22 図では、D・5 通り、D・8 通り柱際ドレンからの天井吊り含めの配管 8.7m でしょうか。(通常設備工事防露処理だとは思いますが)御指示ください。

答 3 0 既存配管の撤去、新設とします。竖樋配管のため、建築工事としてください。

問 3 1 図面 A-68 トップライトフィルム撤去後、新規フィルム貼りとありますが、外貼 or 内貼どちらでしょうか。

答 3 1 内貼りとしてください。

問 3 2 A-80 図 改修後 洗場天端御影石本磨き厚 30(F 既存のまま)とありますが、男女浴室洗場共 既存のままで良いでしょうか。

答 3 2 よいです。

問 3 3 上記と同じ 洗場天端石下段に排水溝 50 角タイル貼部分撤去になっていると思いますが、天端御影石既存のままだと撤去、仕上が困難と思われますがいかがでしょうか。

答 3 3 設計通り積算をお願いします。

問 3 4 前回質疑回答では、均しモルタル t=18+アスファルト防水 E-2 工法+保護モルタル t15 との回答でしたが、施工範囲をご指示ください。内部は A-80 の通りでしょうか。

答 3 4 露天風呂エリアは、図面 A-29、A-30 断面詳細図に示すとおりです。内部は図面 A-80 部分詳細図に示すとおりで、お見込みのとおりです。

問 3 5 前回質疑回答では、内訳 7(土間コンクリート)地盤改良範囲 t250 D13@200(上下共)回答頂き数量確認しました。人口芝下部分 コンクリート t150 D10@200 との回答頂きましたが、内訳数量がありません。確認お願いいたします。

答 3 5 内訳書項目「外気浴スペース人工芝下地」に、図面 A-80 に示す土間コンクリート(鉄筋共)を見込んでいます。

問 3 6 上記の外湯 北面 E 通り土間解体後新規土間鉄筋取合い D13 樹脂アンカー(横向き)数量ありませんが、必要ありませんか。(約 56m 位)

答 3 6 設計通り積算をお願いします。

問 3 7 内訳書躯体改修 増設壁 W15、W20 鉄筋数量確認しましたが、2 か所ある中 1 か所しか数量が無いと思われます。確認をお願いいたします。

答 3 7 設計積算上は男女の増設壁の鉄筋を見込んでいます。内訳書の通り積算をお願いします。